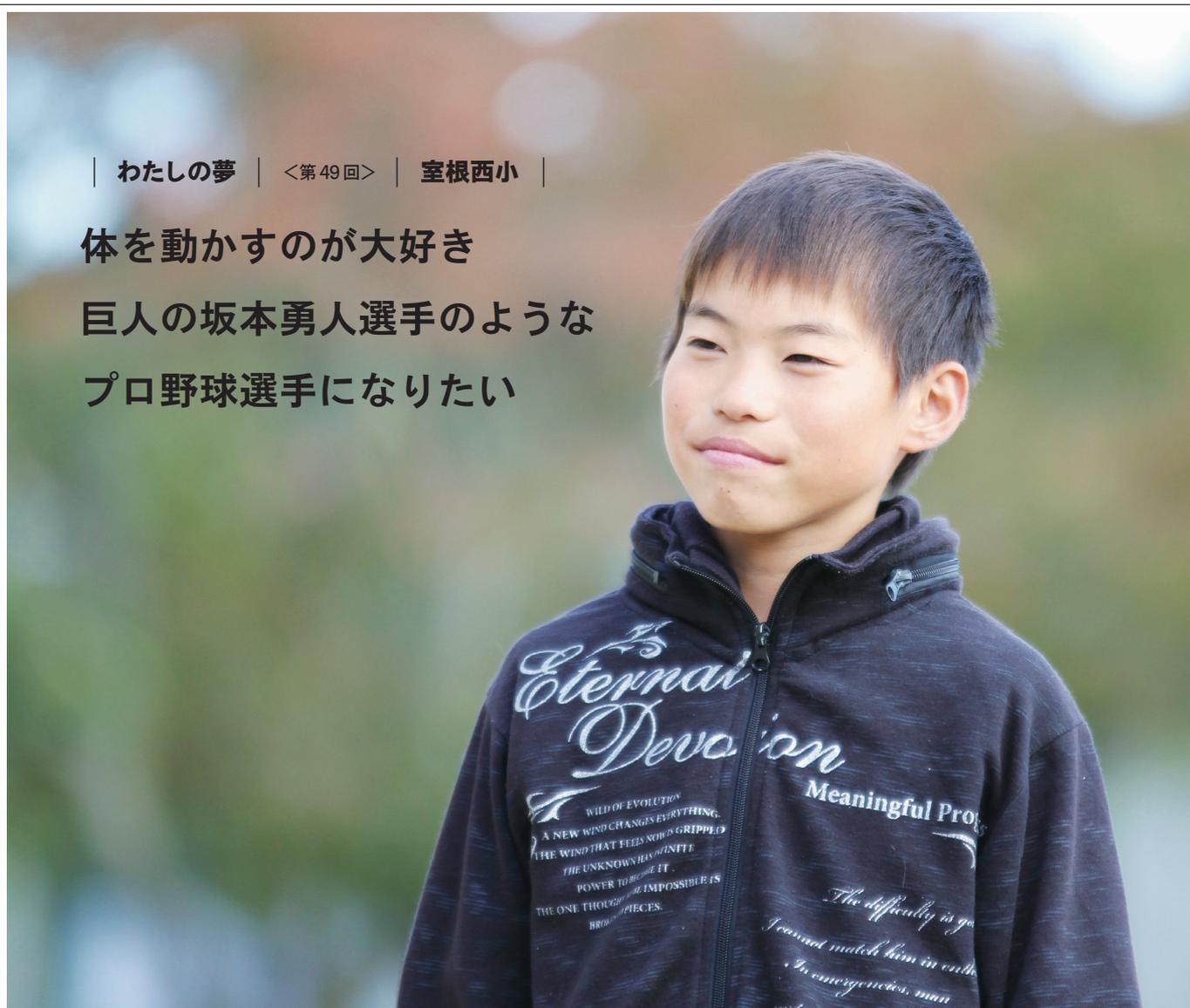


わたしの夢 | <第49回> | 室根西小

体を動かすのが大好き
巨人の坂本勇人選手のような
プロ野球選手になりたい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

吉田翔太さん

よしだ・しょうた
室根西小6年

僕は児童会長をしています。力を入れて取り組んでいるのは「廊下歩行運動」。廊下を走ってけがをしないように、児童会の執行部が下級生を見守っています。得意な教科は体育。体を動かすのが大好きです。2年生から「室根ベースボールクラブ」で野球をしています。ポジションはサード。攻撃よりも守備が好きです。難しいボールをさばいて、アウトを取れたときが一番うれしい。将来の夢は、プロ野球選手になることです。目標は、巨人の坂本勇人選手。守備が上手で、ホームランも打てる選手になりたいです。

編集後記

▼秋はイベント目白押し。参加者から感想などを聞いて、コメントをまとめますが、私は相変わらず質問下手で、大事なことを聞き忘れることも。聞き直そうと参加者を探すも、既にお帰りの様子。反省点も目白押しです。(伊東吉光)

▼市の公式フェイスブックの話。過日行われたバルーンイリュージョンの記事が大人気。訪問者数は8千人越え。全国に情報を発信しているのだと再確認した。(高橋英義)

▼唐梅館絵巻の取材。このイベントは、広報関係者も戦国時代の衣装を着用します。刀の代わりにカメラと脚立を携えて、いざ行列へ。人目を引くのはやはり、総大将の保阪尚希さん。端正な顔立ちと素敵な笑顔に魅了されました。(吉住優)

▼6月から追跡していた一関青年会議所を特集。まちのために頑張っている人たちは、やっぱりかっこいい。私も仕事はもちろん、さまざまなか所で一関に貢献していきたいと再実感しました。「思い」を「形」に。私も頑張ります。

(小野寺裕香)

